

WEB アンケートから見る・考える「こうちの男女共同参画」

「第3回 性教育」 集計結果概要

(実施期間：令和4年9月15日～10月15日)

第3回 WEB アンケート「性教育」の集計結果をご紹介します。

〈アンケート実施期間と方法〉

令和4年9月15日～10月15日 (Google フォームを使用)

〈回答者総数〉

233 名 (県内 210 名、県外 23 名)

【性別毎の割合】

女性 149 名 (63.9%) 男性 77 名 (33%) その他 2 名 (0.9%) 回答しない 5 名 (2.1%)

【年代毎の割合】

内訳：19 歳以下 21 名 (9%) 20 歳代 95 名 (40.8%) 30 歳代 33 名 (14.2%)

40 歳代 35 名 (15%) 50 歳代 28 名 (12%) 60 歳代 19 名 (8.2%) 70 歳代 1 名 (0.4%)

80 歳以上 1 名 (0.4%)

【問1】「性教育」と聞いてどのようなイメージを思い浮かべますか。当てはまるものすべてを選んでください。(選択式・複数回答)

9 割以上の方が「重要である」(92.3%) と回答し、次いで多かったのは「役に立つ」(51.5%) となりました。その一方「内容が不十分である」と回答した人が 3 割以上にのぼりました。

【問2】これまであなたが学校で受けたことのある性教育の内容をすべてを選んでください。(選択式・複数回答)

最も多かったのは「妊娠について」で、7 割以上の方が受けたことがあると回答しました。「性感染症とその予防について」「安全な避妊方法について」「自分の体の名称と機能について」は過半数の方が受けたことがあると回答しました。

【問3】学校で行う性教育で、もっと充実してほしい内容はなんですか？当てはまるものをすべて選んでください。（選択式・複数回答）

「安全な避妊方法について」が 72.5%と最も多く、以下「性的同意について」（65.2%）、「性感染症とその予防について」（61.4%）、「ジェンダーの多様性、LGBTIQ+について」（57.1%）となりました。

【問4】「包括的性教育」について知っていますか？

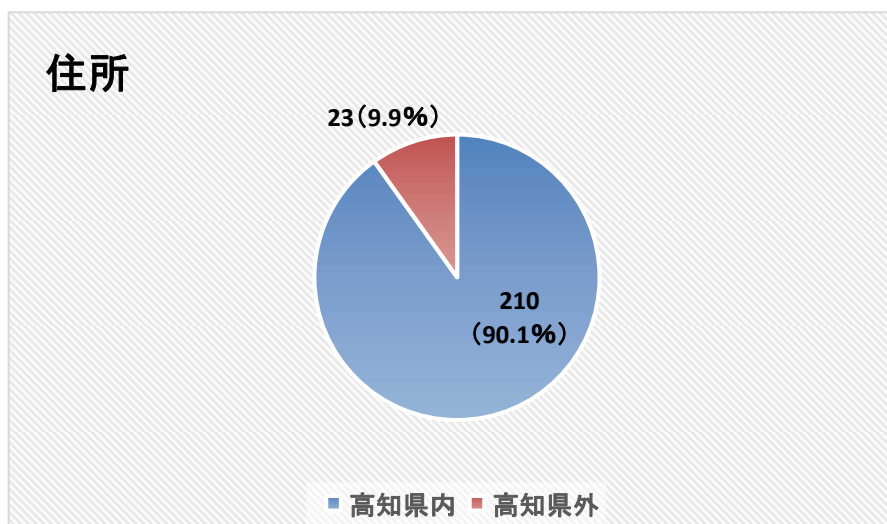
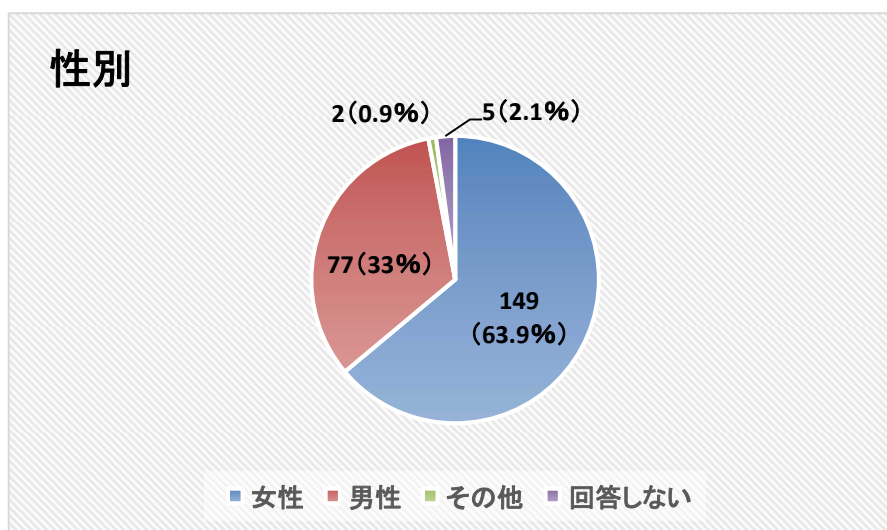
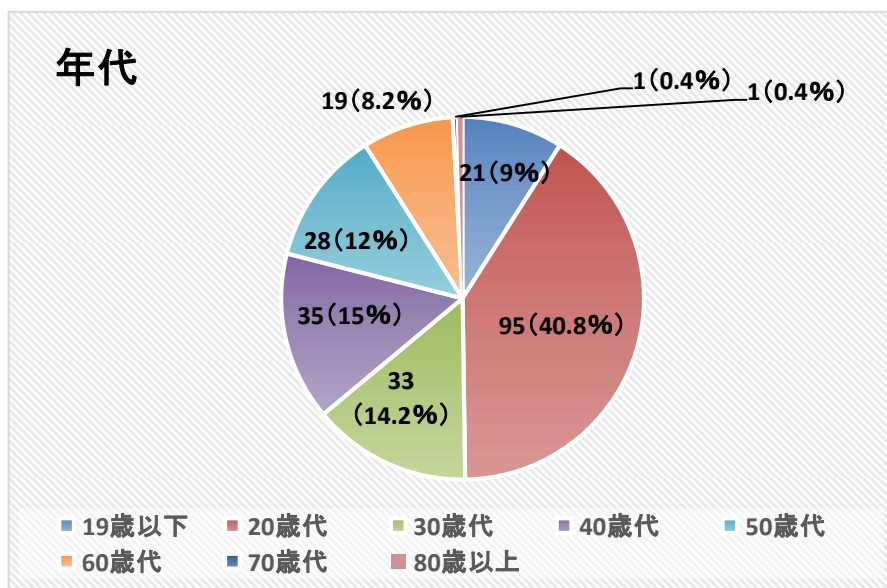
（注）「包括的性教育」とは、性に関することを、いわゆるセックス（性行為）のことだけではなく、人間関係など幅広い内容について学ぶ教育です。包括的性教育の目的は「周りの人も大切にしつつ、自分の権利を知ること。それをもとに、健康や幸せのための選択を自分で決められるようになること」です。自尊心や自信を身につけることにもつながります。セクシュアリティ、人権、お互いが幸せである対人関係、価値観の尊重、暴力（性暴力を含む）の防ぎ方、LGBTIQ+の人々への偏見や差別をなくすことも教育に含まれます。

65.2%の人が「知らない」と回答、「知っている」は 12.9%、「聞いたことがある」は 20.2%という結果となりました。

【問5】「包括的性教育」の開始時期として、望ましいと考える時期を教えてください。

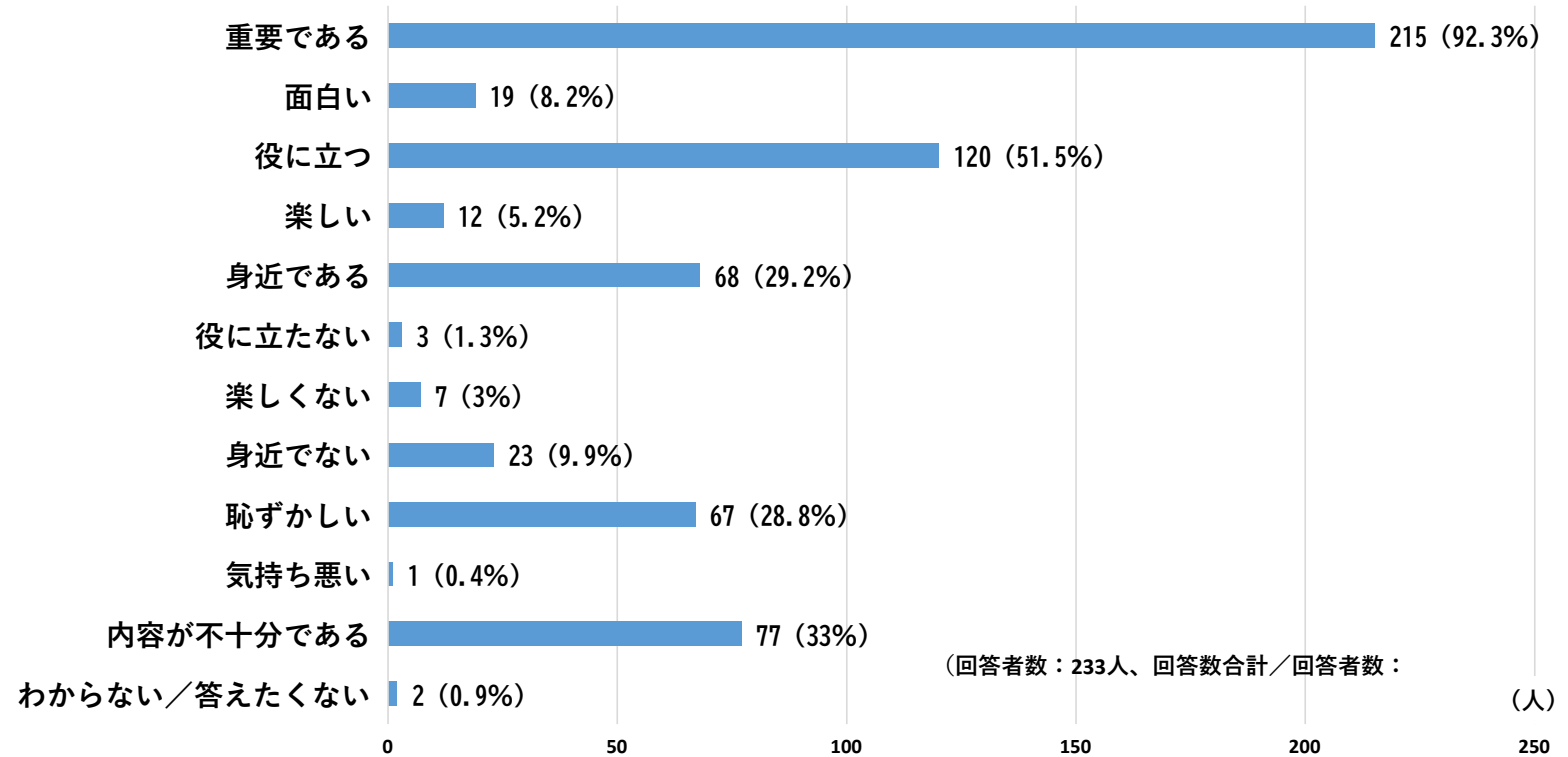
「小学4～6年生から」が 35.2%で最も多く、次に「小学校入学前から」が 28.8%、「小学1～3年生から」が 19.7%という結果となりました。

【回答者について】



【問1】性教育と聞いてどのようなイメージを思い浮かべますか？

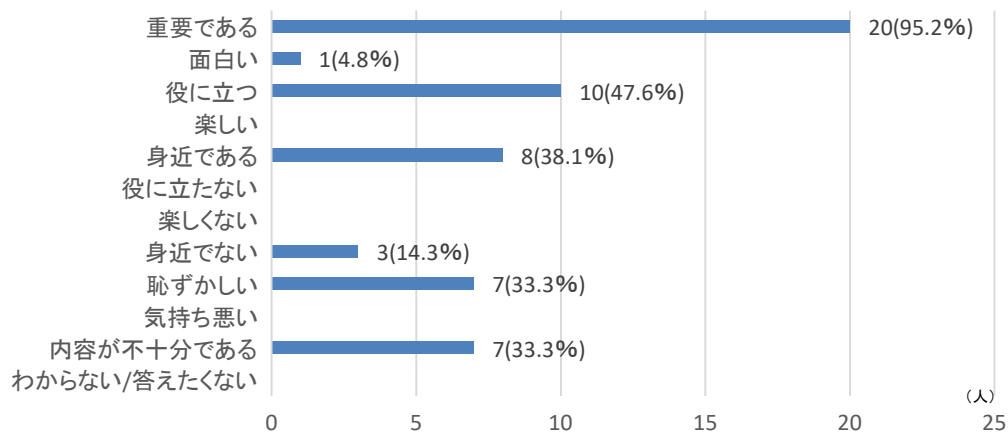
(選択式・複数回答)



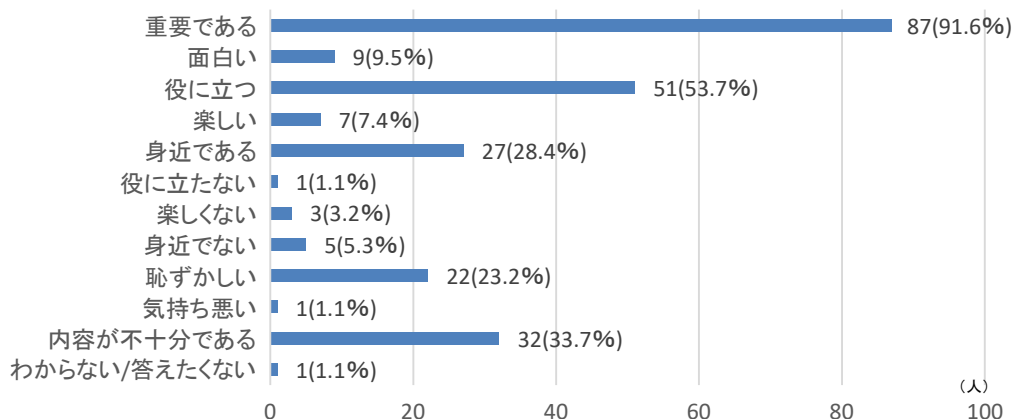
【問1】「性教育」と聞いてどのようなイメージを思い浮かべますか。
 当てはまるものすべて選んでください。（選択式・複数回答）

●年代別●

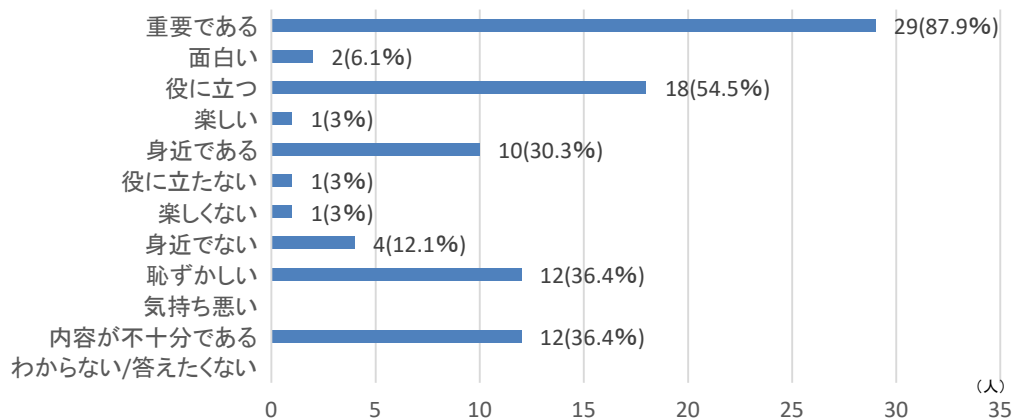
（19歳以下）



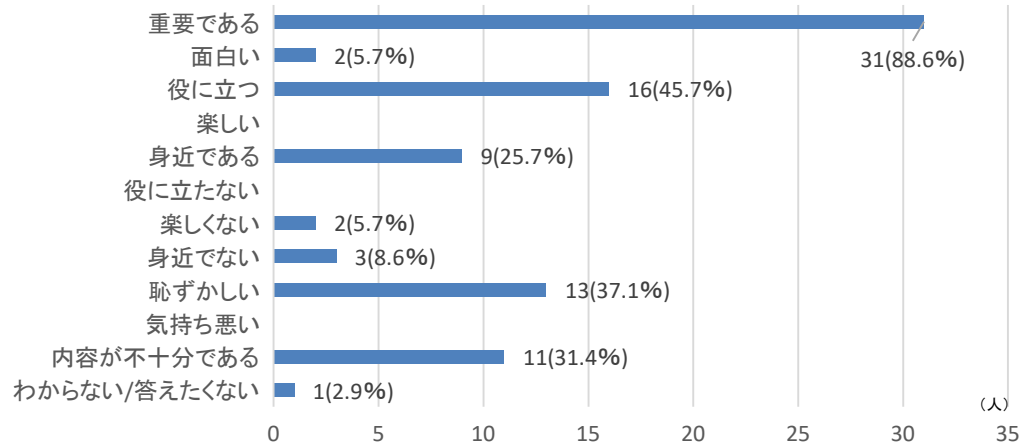
（20歳代）



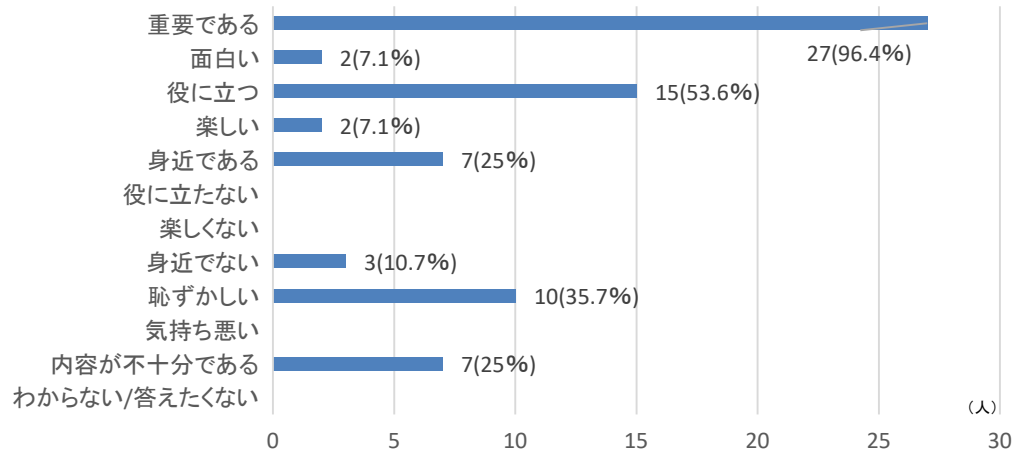
（30歳代）



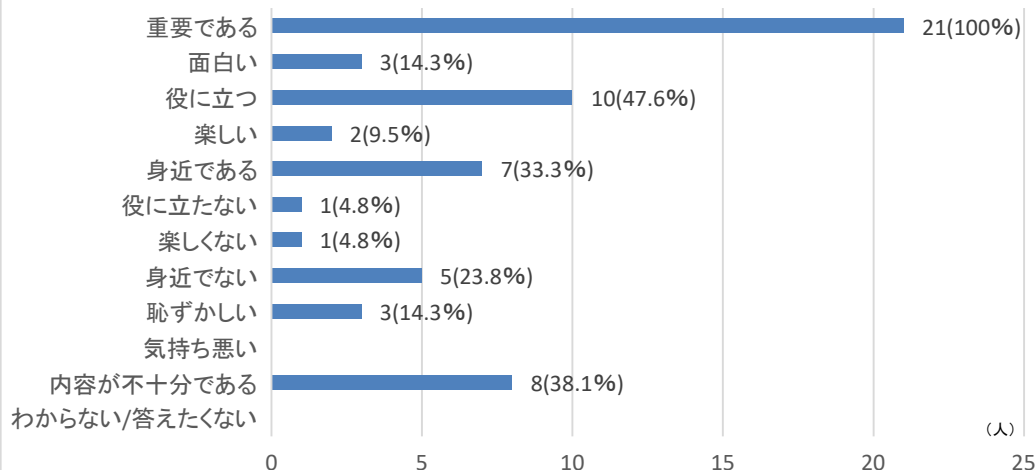
(40歳代)



(50歳代)

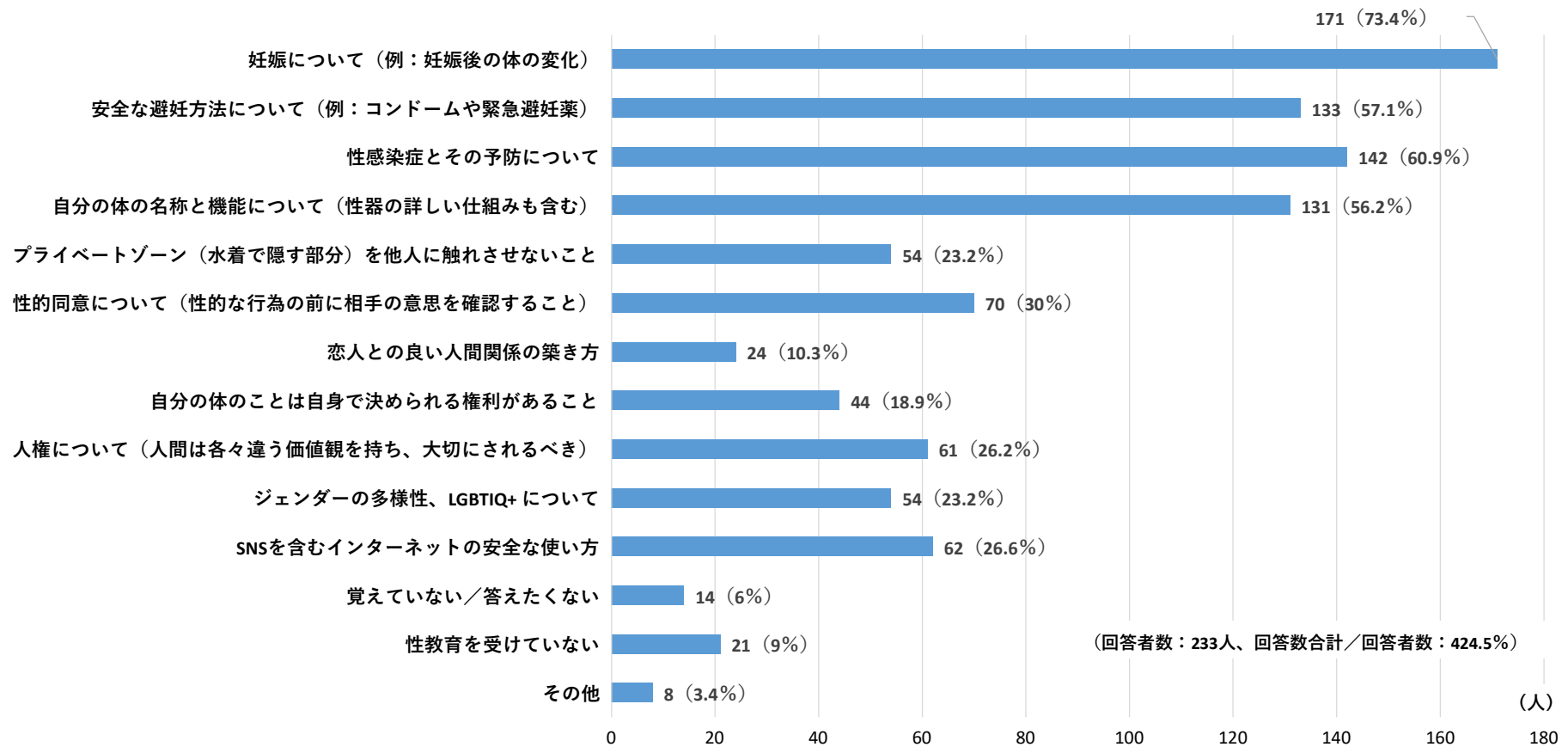


(60歳以上)



【問 2】 これまであなたが学校で受けたことのある性教育の内容をすべて選んでください。

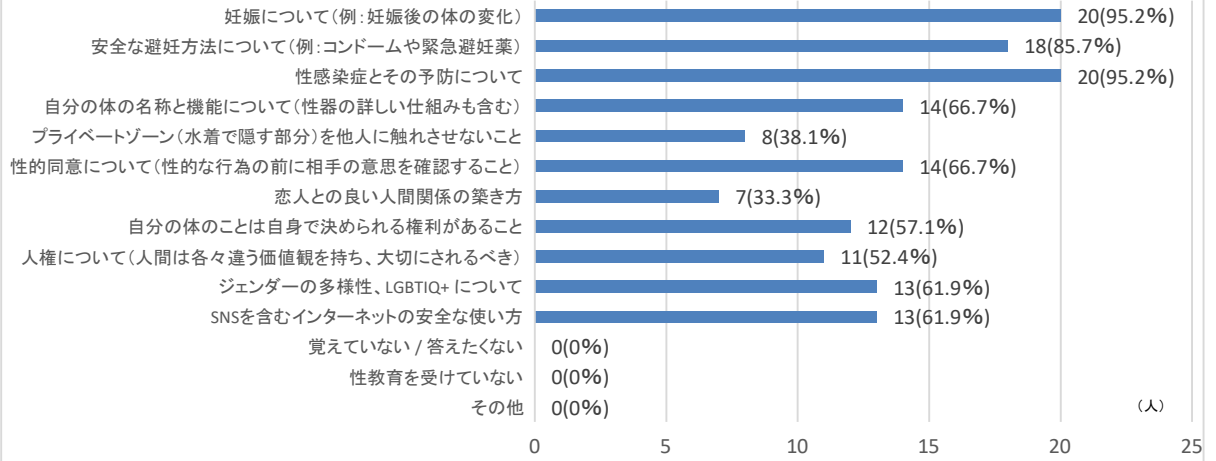
(選択式・複数回答)



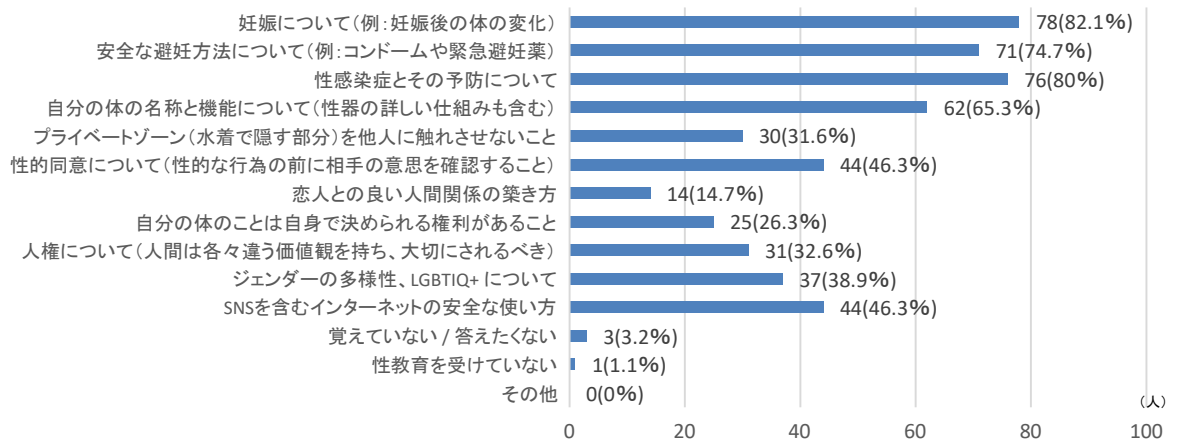
【問2】これまであなたが学校で受けたことのある性教育の内容を
すべて選んでください。（選択式・複数回答）

●年代別●

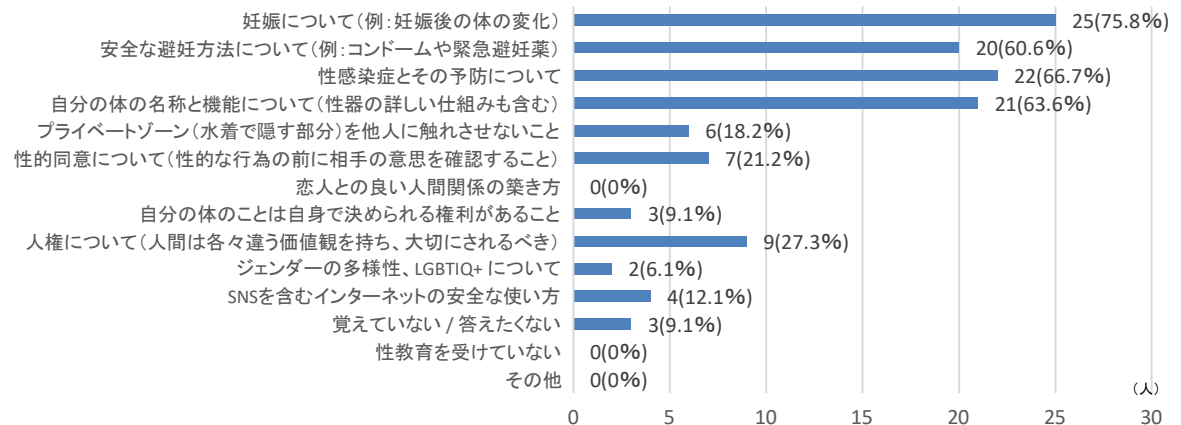
(19歳以下)



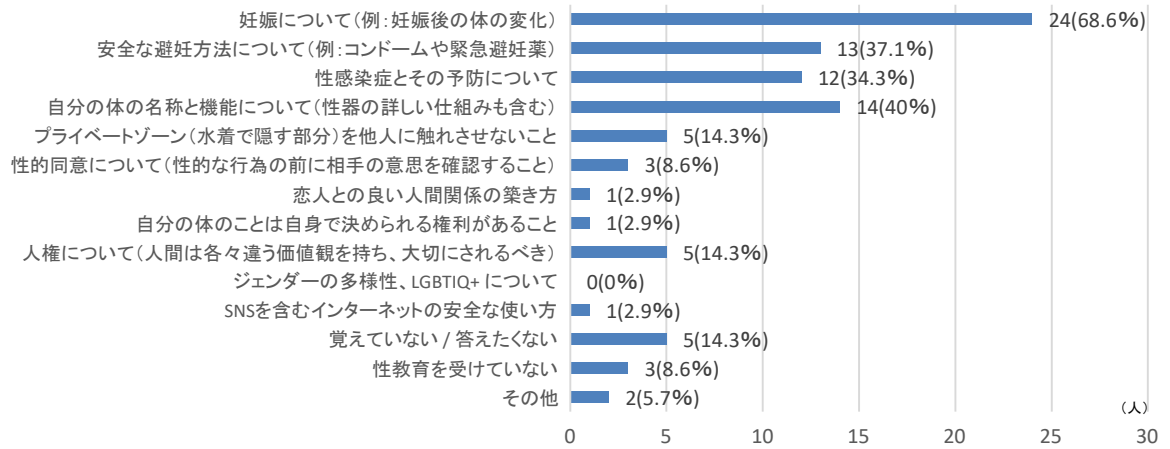
(20歳代)



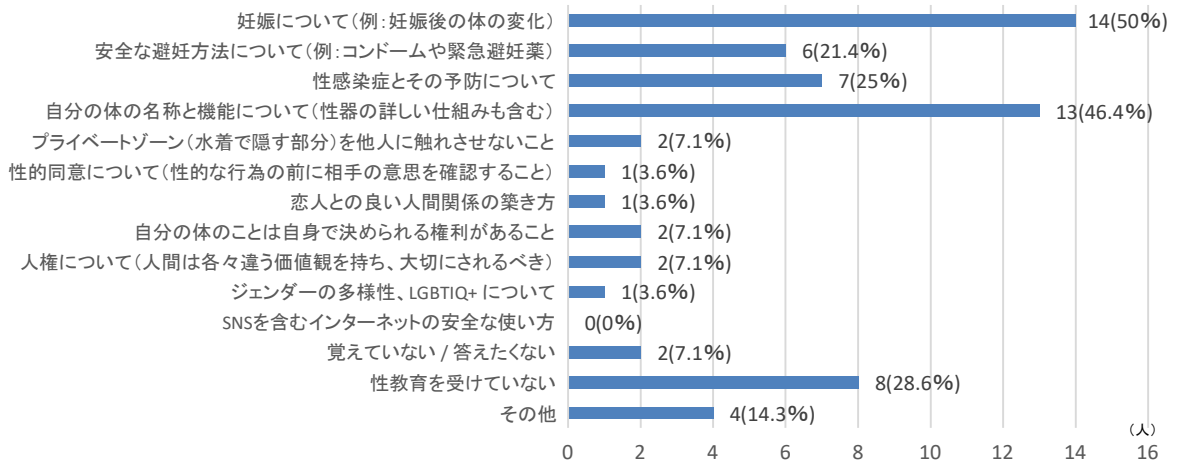
(30歳代)



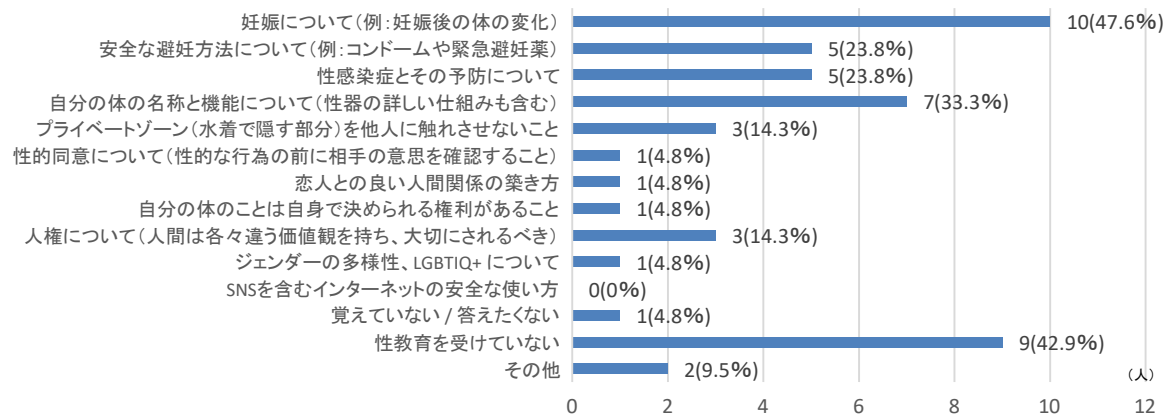
(40歳代)



(50歳代)



(60歳以上)



【問2】 これまであなたが学校で受けたことのある性教育の内容をすべて選んでください。
(その他の意見)

《女性》

(40 歳代)

- ・ 生理教育。
- ・ 生理の仕組み。

(50 歳代)

- ・ 生理について。
- ・ 男女別に分かれ教室には黒いカーテンをされ、女子には生理についての授業があった。
- ・ 生理用品の使い方くらいだったような記憶です。年代もあるでしょうか、同じ県内でも地域、都市部と郡部での違いもあったように思います。

(60 歳代)

- ・ 生物学的な話。
- ・ 月経への対応は学んだ。

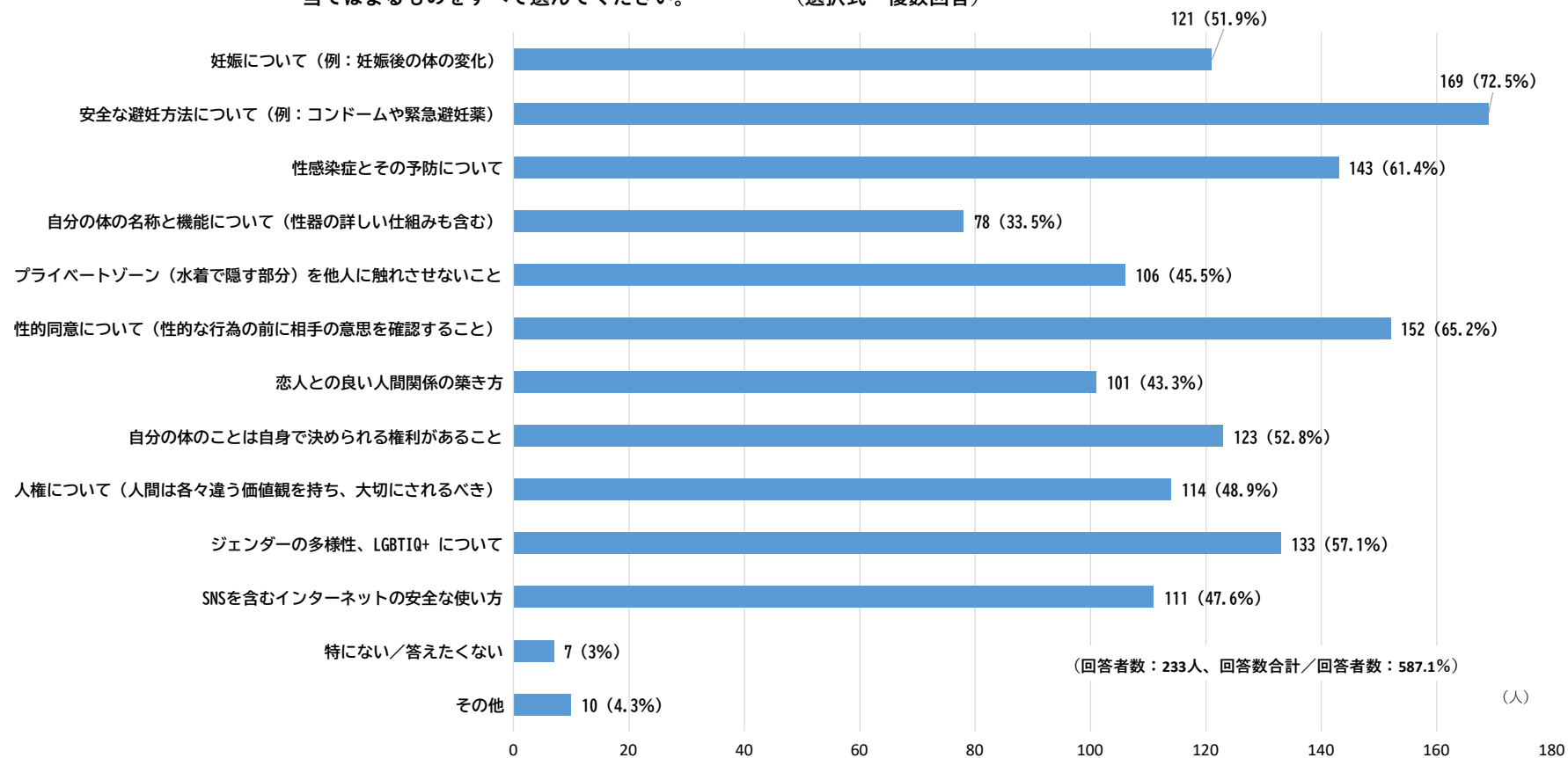
《男性》

(50 歳代)

- ・ 昭和 40 年代の義務教育含め学校教育ではほぼ実施されていない。

【問3】学校で行う性教育で、もっと充実してほしい内容はなんですか？

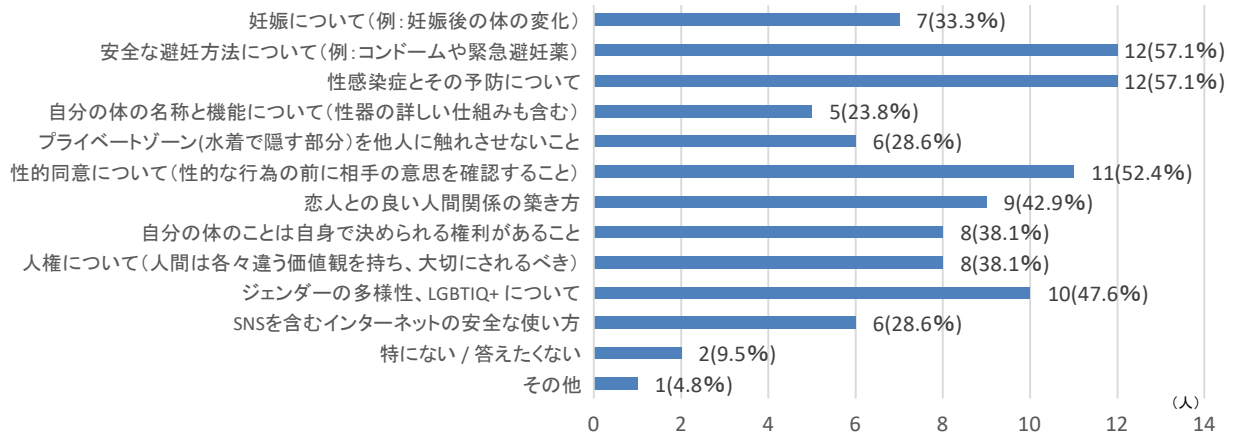
当てはまるものをすべて選んでください。（選択式・複数回答）



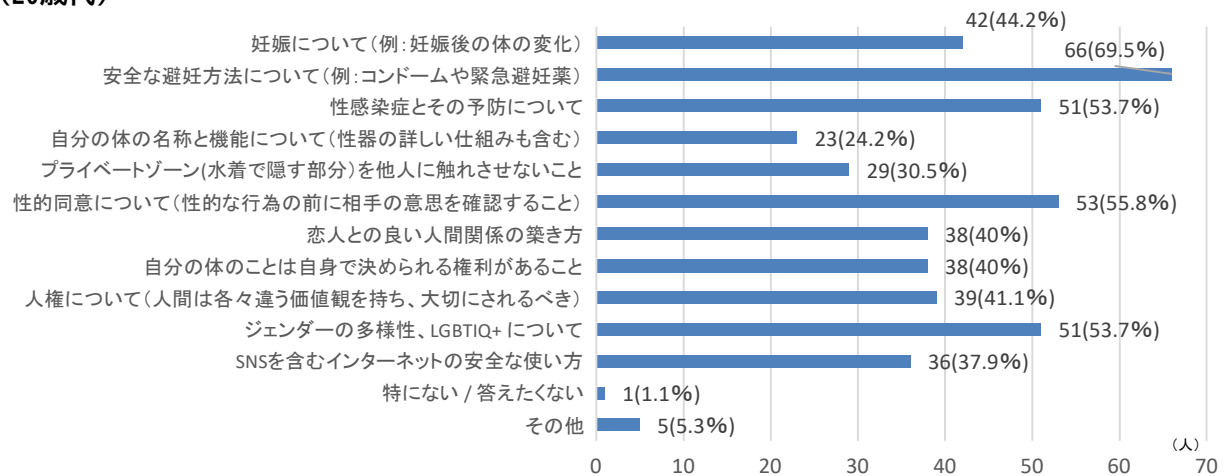
【問3】学校で行う性教育で、もっと充実してほしい内容はなんですか？
当てはまるものをすべて選んでください。（選択式・複数回

●年代別●

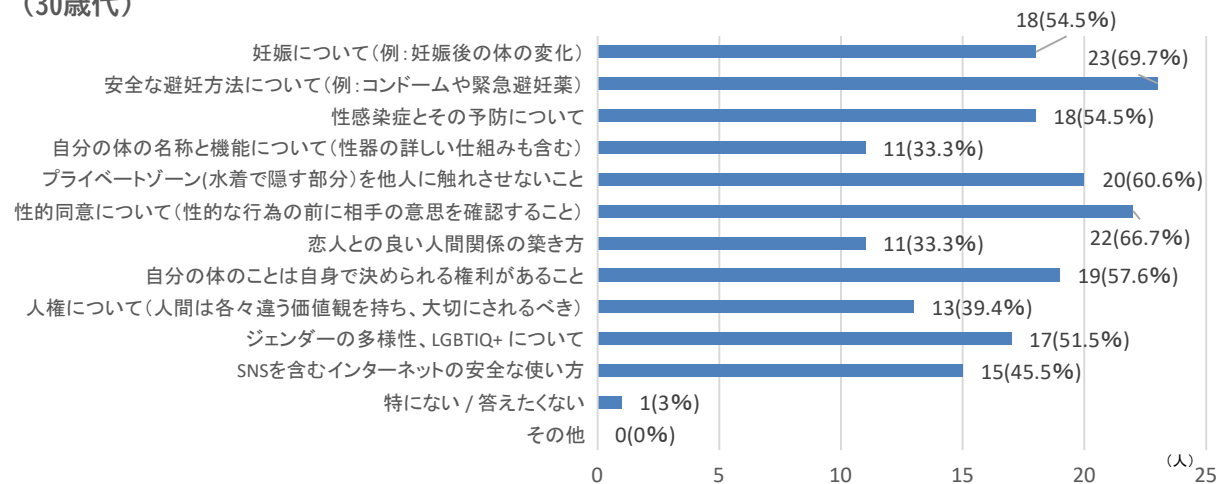
(19歳以下)



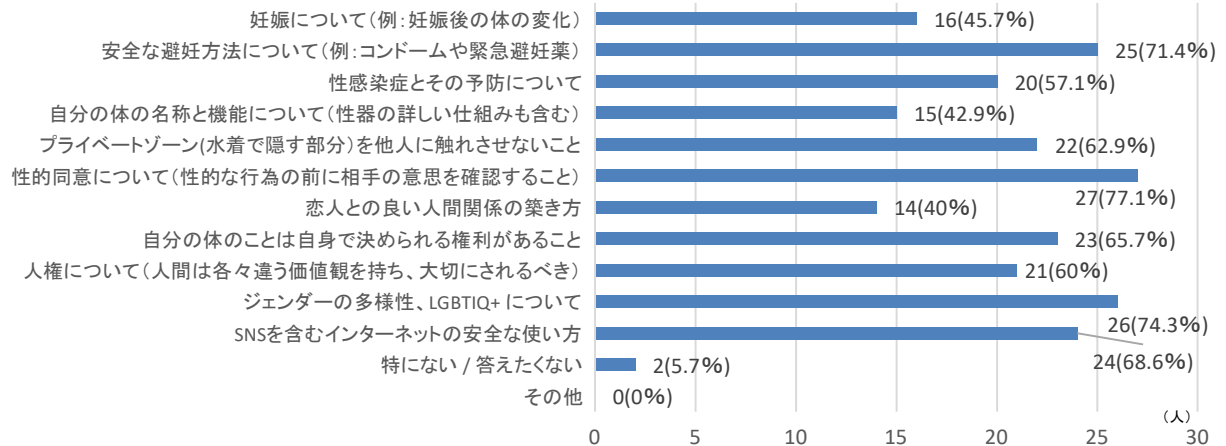
(20歳代)



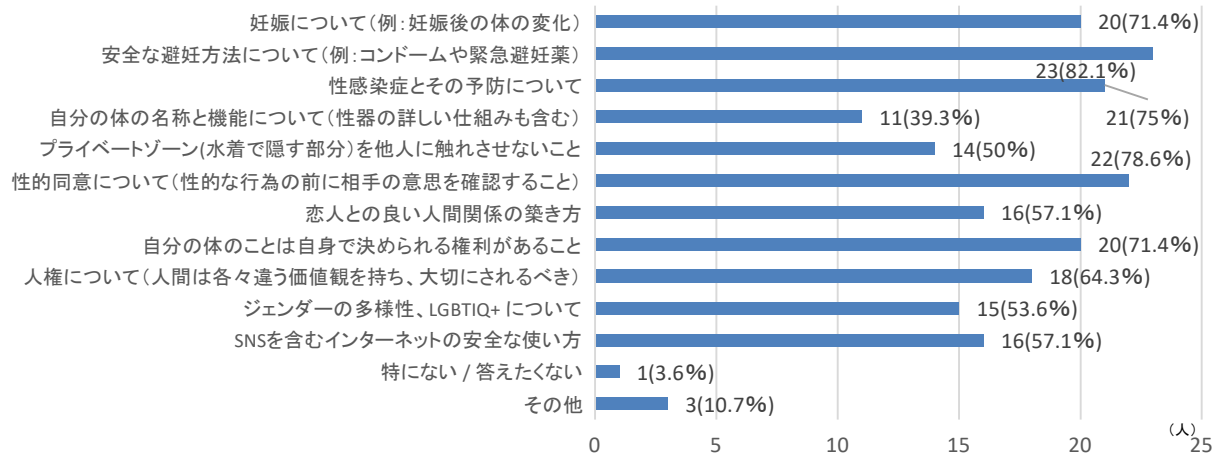
(30歳代)



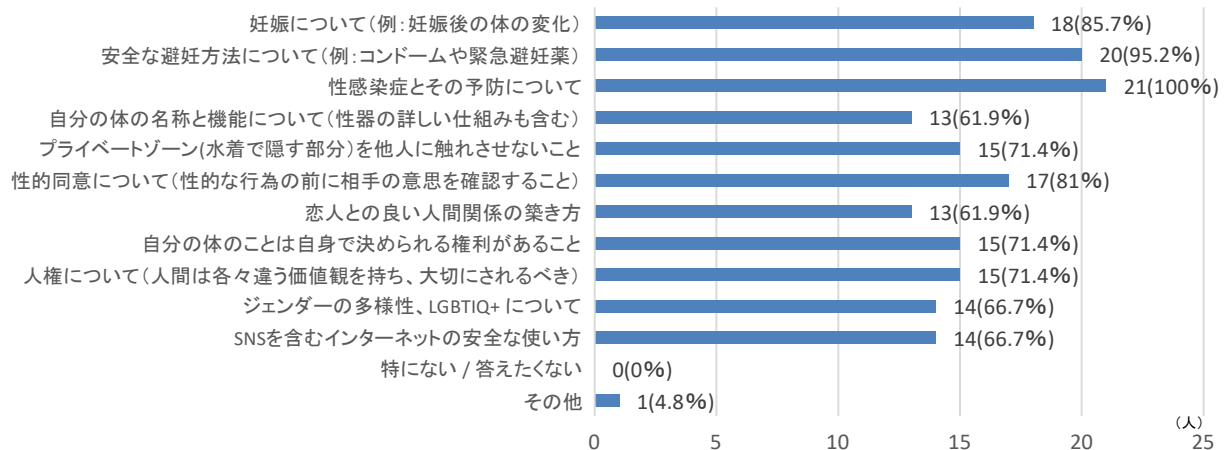
(40歳代)



(50歳代)



(60歳以上)



【問3】学校で行う性教育で、もっと充実してほしい内容はなんですか？当てはまるものをすべて選んでください。（その他の意見）

《女性》

(20 歳代)

- ・ 生理のこと。
- ・ 内容というより、性別を限定した授業（生理）はなくしてほしい。（すでに、性別関係なく実施していたらすみません）
- ・ 性行為について、PMS など月経に関する疾患について。

(50 歳代)

- ・ 出産可能な年齢について。
- ・ 男女共に子宮頸がんワクチン接種（定期9価開始）等、予防的知識の必要性を強く感じる。

《男性》

(20 歳代)

- ・ 出産や中絶にかかる費用のこと、父親への変わり方。
- ・ 教科書をただ読むような教育ではなく、実際に何故性教育が必要なのかを、生徒自身が理解できるような教育方針が必要であるとする。

(50 歳代)

- ・ 出産、育児の幸福度。

《回答しない》

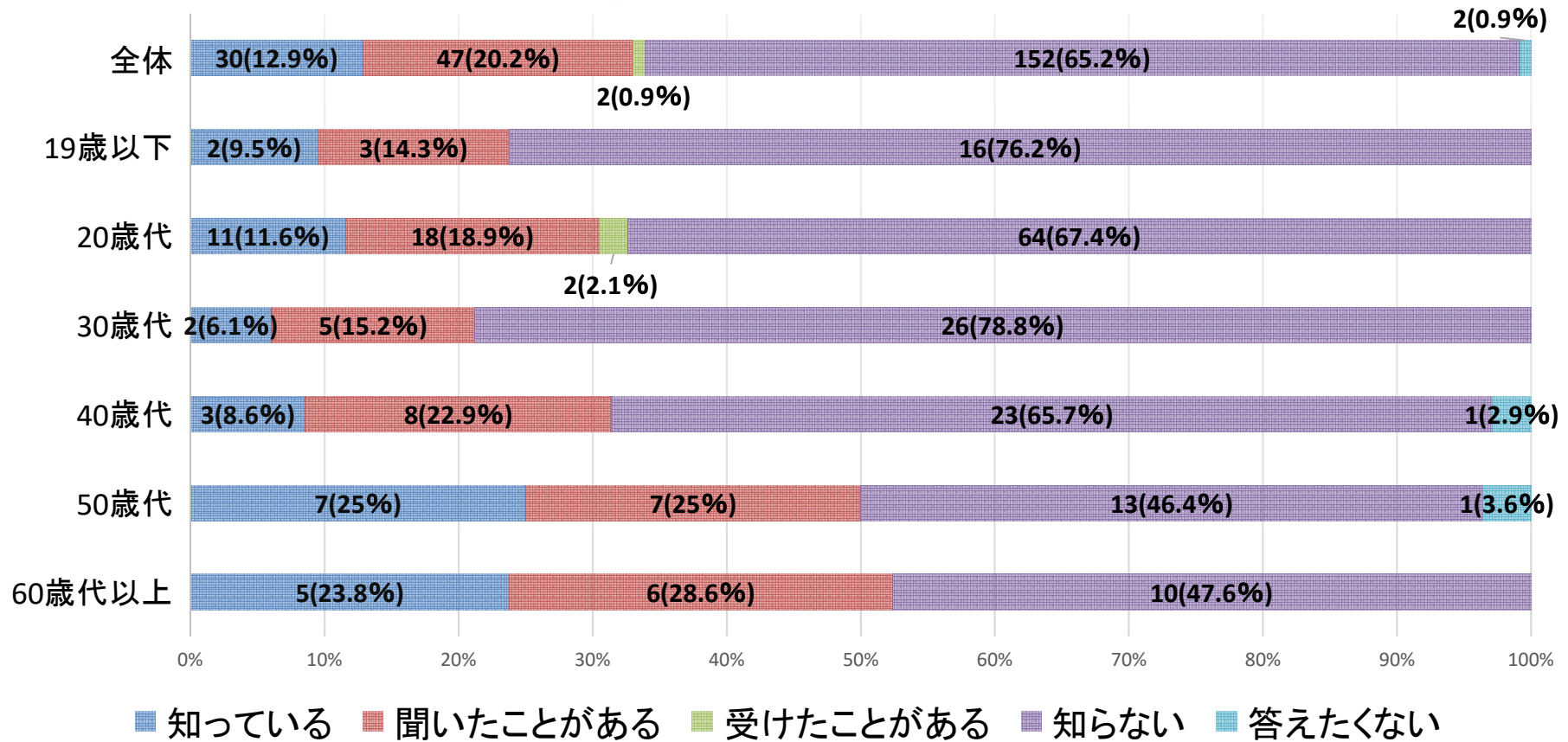
(19 歳以下)

- ・ 自分とは異なる性に対する理解を促進する教育。

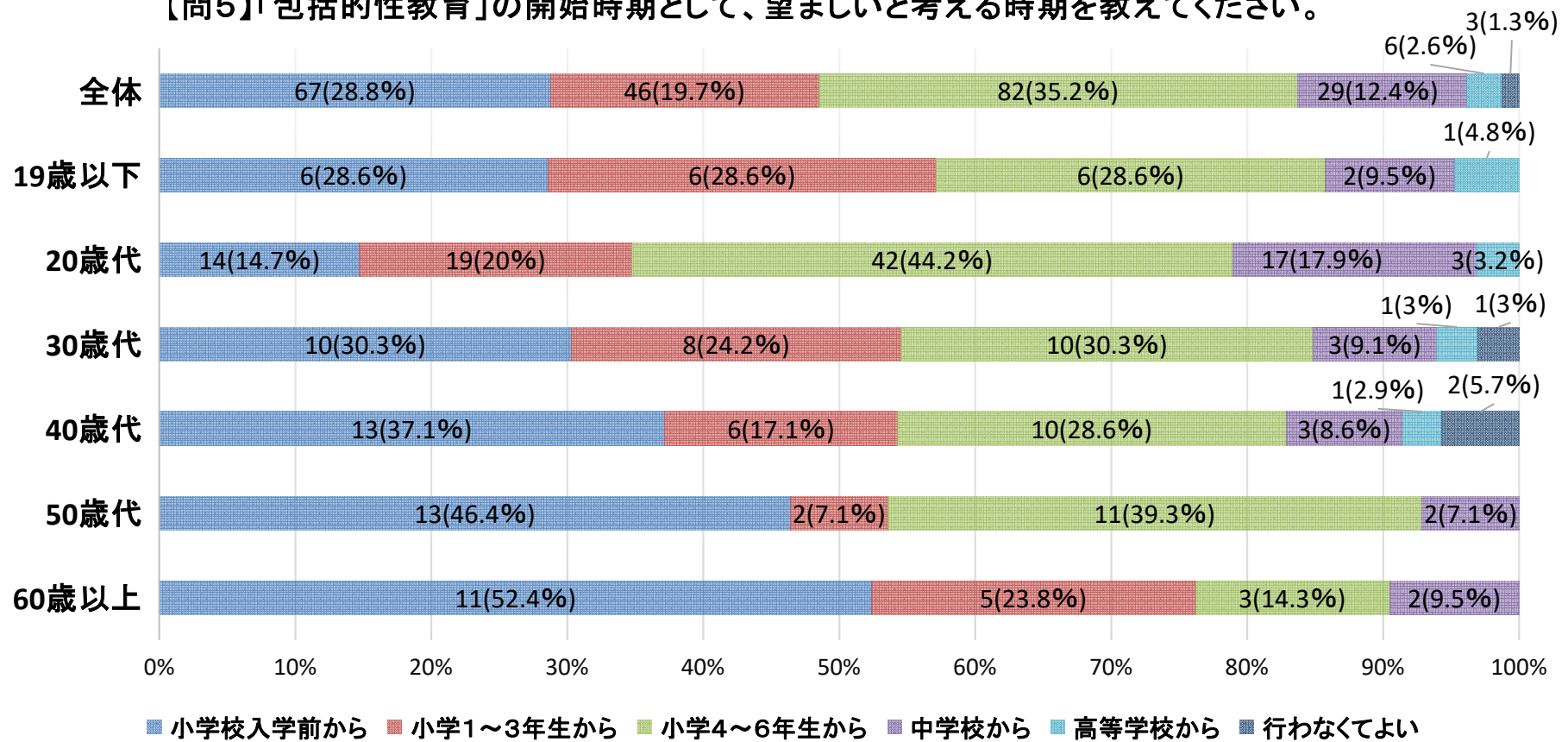
(60 歳代)

- ・ セクシャリティの多様性 アセクシャルなど。

【問4】「包括的性教育」について知っていますか？



【問5】「包括的性教育」の開始時期として、望ましいと考える時期を教えてください。



【問6】このテーマについてのご意見を自由にお書きください。（自由意見）

《女性》

（19 歳以下）

- ・ 包括的性教育という言葉は初めて聞いた。教育方法に興味を持った。
- ・ 性と聞くと、少し遠い存在のイメージがあったり、友達への相談もしにくいイメージがあります。
- ・ 義務教育で避妊法をしっかり学習しておく必要があると思う。
- ・ めちゃくちゃ重要だと思います！頑張ってください！

（20 歳代）

- ・ 性教育について「恥ずかしい」といったイメージがあることから、なかなか子供たちに浸透しにくい風潮があるように感じます。小さいころから絵本などで親がしっかり教育していくことが将来中絶や性被害を防ぐことにもつながるのではないかと思います。
- ・ 大事だけどなんとなく恥ずかしいと思ってしまうので、もっと正しい知識を身構えずに得られるようになると良いなと思います。
- ・ 2021 年に、性別違和を抱えた幼児へのいじめ問題をニュースで読んで、早期教育が必要なのではないかと思うようになりました。
- ・ 性教育が不十分でセックスについてすら教えられなかったので、人権意識と絡めながら教育してほしい。
- ・ アンケートを作成してくださり、ありがとうございます。性教育の質がまだまだ充分ではないと常々感じていましたので、自分の体の大切さを幼少期から身につけてほしいなと思っております。また、ピルや避妊についての話題も、日本ではまだまだ浸透していないと感じています。
- ・ 自分の子どもにはしたいと思うが、なにから始めたらいいのか悩ましい。
- ・ 女の子も男の子も生理について学ぶことが大事だと思います。
- ・ 高校生まで性行為の存在を知らない同級生がいたので、日本の性教育は不十分であると感じている。
- ・ この話題を恥ずかしくない話題として普段から話せるような未来になって欲しいです。
- ・ 性教育（特にプライベートゾーンについて）を詳しく学ぶ環境が整っていれば、私は望まない性行為をしなかったかもと常に思っています。避妊具の重要性について、男性側の浅はかな考えに泣きたくなります（「付けるのを忘れてた」や、避妊具なしでの行為をよく求められるので、馬鹿だなあと感じてしまいます）。
- ・ 高校のときに、学校の性教育が不十分だと感じることもあり、それ以来このテーマにとっても興味があります。それ故応援してます！頑張ってください！
- ・ 日本は性教育が非常に遅れていると感じる。包括的性教育、特にプライベートゾーンについての教育は幼稚園・保育園から始めるのが望ましいと思う。しかし、昨今のジェンダーの多様性・LGBTQ についての教育には内容に疑問が残る。ジェンダー（性規範）は多様であるべきか？身体の性別にしたいこと・着たいものは関係なく、例えばスカートを履くのに性別は関係ない、という教えの方がよっぽど多様だと思う。みんなが気軽に言う「ジェンダーの多様性」とは何なのか？ともかく、もっと議論に

あがるべきテーマであることに変わりはないと考える。

- ・日本では性教育を恥ずかしいものだと捉える風潮があるので、このような機会を設けて実態を調査するのはとても興味深いと思いました。
- ・とても大事であると感じた。改めて学ぶことも必要である。
- ・特にないです。
- ・とっても良いテーマだと思います。私は25歳なのですが、性教育を早いうちから受けた子は、避妊や望まない妊娠、自分の身体は自分で決めるなどへの意識が強いと感じる場面が多々あります。
- ・性教育は触れづらい内容ではありますが、とても大切なことだと思います。
- ・日本の性教育はなぜ遅れがあるのか知りたいです。
- ・正しくない知識がまかり通りすぎている気がする。早急に内容を見直していく必要があると思う。
- ・性的行為に関することは学ぶ必要があると思うが、教え方が問題だと考える。
- ・性教育については教師が曖昧に指導するのではなく、しっかりと正しい詳細な知識を教えるべきだと思います。日本の教育ではまだまだ不十分だと思います。
- ・私が学校教育を受けたころよりも、よりオープンに話せるようになったかと思います。年齢を重ねたからかもしれませんが。

(30 歳代)

- ・私自身1歳と3歳の女児の母親であり、性教育についてとても興味があります。プライベートゾーンをわかりやすく伝える2〜3歳から理解できる絵本も出ており、幼児期から自分の体は大事であることを親が繰り返し伝えていくことが大切だと思っています。
- ・保育園児でも、赤ちゃんができる仕組みを知りたいがります。なので、ごまかすよりちゃんと教える方が良いのかと悩みます。
- ・30代後半の女性です。同年代の女性（おそらく同じ内容の性教育を受けた人たち）で話した時に、そう言えばコンドームの付け方なんて知らなかったよね、実用的な授業ではなかったと大人になって分かるよね〜、と話したことがある。今の若い世代はどうなのでしょう？
- ・保育園内で子ども同士でセクハラや痴漢が発生することもあるし妊娠は命がかかっているのに加害者にも被害者にもならないよう正しい知識を幼い頃から知ることは必要だと思う。

(40 歳代)

- ・小さい時から、自分の体について考える機会を持てるように日本が変われば性で悩む人も性で傷つく人も救えるんじゃないかと思う。
- ・予期せぬ妊娠という言葉があるが、性教育が十分でない背景があると思う。予期できること、安全な環境で安心して妊婦、産後の育児ができるためにもお互いの同意や将来設計を含めた性教育をしてほしい。女性が加害者となる事件の背景には被害者である部分がクローズアップされてほしい。
- ・性の話を、小さいうちから学べるような世の中にしたいです。やはり、親世代が恥ずかしさがあるけど、愛している、大切な命なんだという部分も含めて、伝えていきたいと思っています。学ぶ場が少ないと思います。
- ・個人的に教育は中学生からでもよいと思うが、子育ての経験をふまえ、近頃は興味を持つ年齢自体が

低年齢化していると感じるため、小学校6年生頃にはしっかりと教育を受けておいたほうが望ましいと考える。

- ・性教育、ひいては人との関わり方を学ぶのはとても大事な事だと思います。私には今小学校入学前の娘がおりますが、娘が興味をもった事や、話す機会があればなるべくきちんと答えるようにしています。幼い頃から、生命の働きとして月経等がある、それがあるから娘も今ここに産まれている、身近な事として知ってってもらいたいと考えています。私の子どもの頃は、照れや恥ずかしさで隠され過ぎていた印象がありましたので、もっと真摯に受け止めることのできるような性教育になっていけばと思います。
- ・日本においては商業的な性のイメージが強い。間違った情報やイメージによって、自分や相手を傷つけることになる。包括的性教育によって、自分や相手を大切にすることを教えていかないといけないと思う。日本は遅れているのが残念だ。
- ・性教育ということばのイメージが先行している気がする。自分を大切にすることの重要性、相手を思いやる性教育の必要性を強く感じます。
- ・高知県出身で性教育講師、性教育のサポートをしています。保育園での性教育を完全サポートをしています。幼児期から性教育を始める大切さをぜひ、保護者ではなく幼稚園関係者、保育園関係者、行政の方に知っていただきたいと考えています。皆様の活動を応援しています。
- ・恥ずかしいことではなく、当たり前になることが出来る環境になればいいと思う。

(50 歳代)

- ・日本は性教育についてオブラートに包みすぎです。ネットなどで間違った情報や概念が流れてもそれを正しい情報で修正する機会が少なすぎます。性別・年齢関係なく正しい知識を学ぶ機会と修正する場を全ての人に与えてほしいです。
- ・自民党と統一協会の歪な関係が明るみになった今、必要な包括的性教育も歪められてきたのではないかと、非常に危惧しています。平成 19 年生まれの子は、幼稚園でプライベートゾーンを習い、小学低学年で出産時の赤ちゃん擬似体験をし、高学年前に初潮等を習ったそうです。これからも成長に合わせた、自己肯定をしっかりできる性教育が必要だと思います。
- ・ホルモン異常などで初潮を迎える年齢が低年齢化をしているように感じます。小学 3 年生でもホルモン異常などで初潮を迎えることもあるようなので、知識として年齢に合わせた教育を進めていくことが必要だと思います。
- ・2 人の女の子を持つ祖母です。社会が間違った情報や、誘惑に溢れている現在なので、どうか健全に育てて欲しいと願うばかりです。
- ・性被害者にも、性加害者にもならないために、性教育はとても重要だと考えます。性教育は、自分や相手を大切にすること人権教育です。一人一人の尊厳がまもられることを祈ります。
- ・ポルノ的なものから間違った知識を得る前に必要だと思います。
- ・自分も（どの年代でも）「包括的性教育」について知識を得たい。国の管理職ともいえる政治家にも知識をもってほしい。今の日本の政治家、特に与党は知識を高めていただかないと、日本の制度や認識は古いままで、将来的に教育・科学・技術・産業・社会・文化で発展性がなくなる。
- ・包括的性教育の具体的な内容を初めて知り、性だけではない偏見や差別をなくす為にも就学前開始が

望ましいと思いました。とてもすばらしい取り組みだと思います。

- ・ 包括的性教育、この考え方は素晴らしいと思います。泣き寝入りや劣等感など私達が学生時代の頃は世の常でした。社会は良くなってきている!と希望を持ちたいです。
- ・ 自分を大切にし、他人を大切にするためにも重要な教育です。日本は遅れているのでもっと充実してほしい。

(60 歳代)

- ・ 梅毒が今急激に増加していることにゾツとしている。子供の頃からのしっかりとした教育が必要。
- ・ 素直に聞ける頃に教えて行くのが大事。小4の男の子でも誤った認識を持ちつつある。
- ・ 性教育は相手、人間、お互いを思いやる事において重要だと思います。ただ、それを LGBTQ に結びつけるのは、流行?の波に乗せようとする意図を感じて何だか嫌です。
- ・ 性の問題を、恥ずかしいこと、表立って語るのはタブーといった雰囲気、私の若い頃は当たり前の様にありました。でも、性は人権の根幹ともいえるもので、自分自身を理解し、他の人も大事にする上で、包括的性教育の充実が急がれていると思います。
- ・ 結婚は両性の合意にのみ基づいて行われるものであるという憲法 24 条は大切な条文だと思う。統一教会の集団結婚はこの 24 条に抵触するのではないかと思う。
- ・ 性教育というとなにか特別なことと思われがちだが、健康で自分を大切に生きるために必要な教育。性についての知識、情報のみならず、幼い時から包括的に行なうことが大切。勝ち負けや順位のように目に見える成果があるわけではないので、教育成果として目立たないかもしれないが人が生きていく上で必要で大切で今欠けているものだと思う。
- ・ 私は、大阪市で生まれ育ちました。私の世代は、小学 5 年生の初潮の授業に始まり中学校では、さらに避妊、高校生で深い授業がありました。私の娘たちも大阪市で小中高、公立でしたがかなり深く学ぶ授業があったそうです。高知県での友人が Facebook などで性教育を熱心に説いてらっしゃるのをみます。高知県では、まだ性教育が遅れているのだと感じました。そして私の娘は、こちらの大学で助産師となりました。まだ、学生の時郡部へ実習に行った時、高知県の性教育がお粗末だと嘆いておりました。人間としてとても大切な事です。是非、どんどん推し進めて下さい。
- ・ デリケートな問題であり、慎重に進める必要があると思います。必要な教育ですが、世代や家庭（我が子に対する親の考え）による問題意識の差が大きいと思います。とはいえ、目的は子供を守ることなので、社会が理解を深めるよう、是非とも皆さまに頑張ってくださいと思います。
- ・ 年齢に応じて学習する内容を考慮することが重要と考えます。人生、生き方にかかわることだから適切に学んでほしい。

(70 歳代)

- ・ 包括的性教育を為すにあたり、LGBTIQ+ を加えて教える事のリスクを考える必要は大きい。

《男性》

(19 歳以下)

- ・早いうちに刷り込んでおく方がいい、避妊についてより詳しくすることはもちろん、性行為の際に気を配ると良いことなどは教えてもらいたかった。

(20 歳代)

- ・性教育という言葉が難しい言葉だと思った。人生に関する選択などの教育の中に位置づけられるべきなのかなと。保健体育の先生が教えられる内容を越えていると思う。学ぶ場が学校の保健体育と限定されすぎているように考えた。かといって抵抗がある親御さんの気持ちもわからなくはない。やっぱり性教育という言葉のもつイメージが偏りすぎているから、一度立て直すのではなく、別の言葉に代えていったらいいんじゃないかと思う。
- ・素晴らしい研究だと思います。頑張ってください。
- ・私自身は、学校で生理や性行為について教育を受けた記憶はない。現在も同様の状況だとすると、ネット等での偏った情報の取得等、問題があると思う。また、学校ごと、先生ごとに力を入れていたり入っていないかったりすることがあると思うので、学習指導要領に定めて一律に教育する等の改革が必要。
- ・学生が妊娠したというような事例を多く聞くため、性に関心を持つような年齢から教育するのが適切であると素人ながら考えます。
- ・現在日本は性教育が十分ではないと思うが、子供が性教育を正しく理解できるかの不安が残る。

(30 歳代)

- ・性教育に LGBT は不要。
- ・性的虐待を受けている子どもの発見・ケアにも役立つと期待します。

(40 歳代)

- ・国家社会の営みの中で生成された果実の余力によって様々な手厚い福祉が実現してきた。ポリコレの勢いで新たな権利が乱立しているが、理想だけが先行して、それによって生じる社会(国民)が負担すべきコストについて議論を欠いている。もしこのまま拡大が続き果実を超えるコストになった場合、かえって深刻な分断社会を招くもの考える。

(50 歳代)

- ・特別支援学校の教員です。性教育は、とても大切なことだと考えています。多くの方が職種をこえて連携をして取り組んでおられると認識しています。実際に県教委が外部講師の学校派遣を行っていたり、学校内に限らず、関係機関と連携をしているという情報を聞くことがあります。それを踏まえると、このアンケートが少しネガティブさに傾いているように感じます。学校をはじめ、現場は、もっと性教育の必要性を感じて取り組みを進めていると考えています。
- ・子供に行うのはやりづらいので、学校等でやってもらえるとありがたい。
- ・ホルモンの支配が始まるのが、第二次成長であると思います。性欲のコントロールが、大事になって

くと思います。食う、寝る、H（エッチ）は大事な欲求ですので、上手に付き合える案内が必要と感じます。（私の個人談）

- ・ いずれ必要とする性知識について、子供の時から恥ずかしがらずに、段階的に教育していくことが大切だと思う。

（60 歳代）

- ・ 推進者や教育者が言うことは正論かもしれませんが、そんな簡単なことではないのにつて思う。これをしてなければ、とか、教育者としてやらねばならぬとか、今のジェンダー教育と同じように、上っ面の綺麗事で進んでいて、教育界のトレンドだ、こうあるべきだ論でやっているのならば、気楽なもんだぜ！って思ってしまう。特に教育現場でのジェンダーの取り扱いは、現実味のない、身近なものでない、絵空事での正論がまかり通っているので、性教育も同じような絵空事にならざるを得ないであろう、と思う。
- ・ 未だに、同意のない性行為が横行しているように感じる。早いうちに、プライベートゾーン等を知ることが必要であり、自分とパートナーが対等に話せるようになるように。ジェンダーの問題も基本的には、性の意味が分かれば理解が進むのではないかな？
- ・ 高齢になると、このテーマの回答は難しい。
- ・ 未だに、間違った考えの人をみかけるが、これは高年齢だけとは限らない。しかし、性教育を受けたであろう年齢以降の、年少者の中にはそういった発言は見られないと感じる。正しい知識は必要だと感じます。

《その他》

（20 歳代）

- ・ とても興味深い内容でした。私は学生ではありませんが、このテーマについての理解を深めたいと考えました。また回答結果がどのようになるかも、とても楽しみにしております。学生時代、ヨーロッパの性教育について少しだけ研究をした経験があります。日本よりも早い段階で性教育は取り入れられていますし、それこそ内容は「包括的性教育」に近いものだと思います。よろしければ参考にされてみてください。ありがとうございました。
- ・ ●インターセクショナリティ 性暴力根絶に声をあげる人のごく一部で、トランスジェンダー女性はトイレや温泉、更衣室などの「女性スペース」に侵入しようとする「潜在的な性犯罪者」であるとして、排除しようとしたり、セックスワーカーを労働者として認めず、セックスワークを一律に性搾取、性暴力であるとみなすことがあり、さまざまな観点から人権を捉える視点が欠けており、問題であると感じる。 また、性について学ぶ際も、シスジェンダーとヘテロセクシャルであることが前提となっている。例えば、生理は「女性特有」と捉えられがちだが、ノンバイナリーやトランス男性の中でも生理がある人はいる。避妊や妊娠中絶の権利ももちろん女性と同じように、ノンバイナリーやトランス男性のものである。ジェンダーマイノリティの医療へのアクセスについても学ぶ機会があればと思う。 また、性行為の方法について学ぶとき、ヘテロセクシャルだけを扱っている。恋愛や性行為をすることがあたりまえで、アセクシャルやアロマンティックは想定されていない。DSDs についても一切触れ

ない。性暴力の被害者は、統計的には女性が多いが、ノンバイナリーや男性の性暴力被害の可視化が進んでいない。女性の性暴力被害について、トランスジェンダー女性が性暴力の被害者となりやすいことが理解されていない(にも関わらず一部で「潜在的な性犯罪者」扱いされるという矛盾がある)。また、反対にどのような性別の人でも加害側になり得ることも学ぶ必要があるのではないか。障害を持つ人への性教育にも等しく取り組むべき。●性暴力について DV や性暴力の告発へのハードルが高すぎると感じる。社会が加害者を非難することは少ないうえに、被害者にも落ち度があったといった告発した人への2次被害が深刻である。また、DV や性暴力に対する警察や司法(法律から裁判にわたるまで)の軽視が、告発するハードルをあげている。日本は性的同意年齢が低すぎるため、早急な制度見直しをしてほしい。また、性的同意のない性行為は性的暴行とするなど、現行の法律を根本から見直しする必要がある。●意思の尊重について 性的同意とは何かや、いつ、どんな時も、誰に対してでも、性的同意を得なければいけないことをもっと教えるべき。相手の No と同じように Yes という性的同意も尊重し、性行為について、自己決定ができる主体であっていいことや、セクシャルであるかどうか自分が決めていいことを教えてほしい。

《回答しない》

(19 歳以下)

- ・1人1人の違いを尊重したうえで、性についての学びを展開していくことが重要であるのではないだろうか。

(50 歳代)

- ・性教育は人権教育。

ソーレWEBアンケート テーマ「性教育」

〈質問事項〉

— 基本事項 —

- ・ あなたの性別
(女・男・その他・回答しない)
- ・ あなたの住所
(高知県内・高知県外)
- ・ あなたの年齢
(19歳以下・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳代・80歳以上)

【問1】

「性教育」と聞いてどのようなイメージを思い浮かべますか。当てはまるものすべて選んでください。(複数回答可)

〔選択肢〕

- ・ 重要である
- ・ 面白い
- ・ 役に立つ
- ・ 楽しい
- ・ 身近である
- ・ 役に立たない
- ・ 楽しくない
- ・ 身近でない
- ・ 恥ずかしい
- ・ 気持ち悪い
- ・ 内容が不十分である
- ・ 性教育を受けていない
- ・ わからない／答えたくない

【問2】

これまであなたが学校で受けたことのある性教育の内容をすべて選んでください。（複数回答可）

〔選択肢〕

- ・妊娠について（例：妊娠後の体の変化）
- ・安全な避妊方法について（例：コンドームや緊急避妊薬）
- ・性感染症とその予防について
- ・自分の体の名称と機能について（性器の詳しい仕組みも含む）
- ・プライベートゾーン（水着で隠す部分）を他人に触れさせないこと
- ・性的同意について（性的な行為の前に相手の意思を確認すること）
- ・恋人との良い人間関係の築き方
- ・自分の体のことは自身で決められる権利があること
- ・人権について（人間は各々違う価値観を持ち、大切にされるべき）
- ・ジェンダーの多様性、LGBTIQ+ について
- ・SNS を含むインターネットの安全な使い方
- ・その他
- ・性教育を受けていない
- ・覚えていない / 答えたくない

【問3】

学校で行う性教育で、もっと充実してほしい内容はなんですか？当てはまるものをすべて選んでください。（複数回答可）

〔選択肢〕

- ・妊娠について（例：妊娠後の体の変化）
- ・安全な避妊方法について（例：コンドームや緊急避妊薬）
- ・性感染症とその予防について
- ・自分の体の名称と機能について（性器の詳しい仕組みも含む）
- ・プライベートゾーン（水着で隠す部分）を他人に触れさせないこと
- ・性的同意について（性的な行為の前に相手の意思を確認すること）
- ・恋人との良い人間関係の築き方
- ・自分の体のことは自身で決められる権利があること
- ・人権について（人間は各々違う価値観を持ち、大切にされるべき）
- ・ジェンダーの多様性、LGBTIQ+ について
- ・SNS を含むインターネットの安全な使い方
- ・その他
- ・特になし / 答えたくない

【問4】

「包括的性教育」について知っていますか？

(説明)

「包括的性教育」とは、性に関することを、いわゆるセックス（性行為）のことだけではなく、人間関係など幅広い内容について学ぶ教育です。包括的性教育の目的は「周りの人も大切にしつつ、自分の権利を知ること。それをもとに、健康や幸せのための選択を自分で決められるようになること」です。自尊心や自信を身につけることにもつながります。セクシュアリティ、人権、お互いが幸せである対人関係、価値観の尊重、暴力（性暴力を含む）の防ぎ方、LGBTIQ+の人々への偏見や差別をなくすことも教育に含まれます。

【問5】

「包括的性教育」の開始時期として、望ましいと考える時期を教えてください。

〔選択肢〕

- ・ 小学校入学前から
- ・ 小学1～3年生から
- ・ 小学4～6年生から
- ・ 中学校から
- ・ 高等学校から
- ・ 高等学校修了以降
- ・ 行わなくてよい

【問6】

このテーマについてのご意見を自由にお書きください。(自由記述)